

# たかつき 2015 10

大阪高槻ワイズメンズクラブ

〒569-0804 高槻市紺屋町8番5号 高槻YMCA Tel 072(682)1322 Fax 072(681)7393

会長主題：「楽しい例会・すべてはそこからの始まり」 会長 栗田 達夫



役員会

会長 栗田  
副会長 伊藤(俊)・萩原  
書記 森本・伊藤(正)  
会計 金田・栗田  
会計監査 西田  
直前会長 大谷  
幹事 西野  
連絡主事 橋本

主 題

国際会長(IP)：Wichian Boonmapajorn (タイ)  
「信念のあるミッション(使命・目標)」  
アジア会長(AP)：Edward K.W.Ong (シンガポール)  
「愛をもって奉仕をしよう」  
西日本区理事：遠藤 通寛(大阪泉北)  
「あなたならできる！ きっとできる」  
中 西 部 長：奥田 時夫(大阪土佐堀)  
「和を以て貴しとなす」

10月 BF・EFの月

国際的組織であるワイズを再認識し、世界の動きに即した活動をしましょう。

中井信一国際・交流事業主任

行事予定

月日	曜日	行 事
10/3	土	中西部EMCシンポジウム (16:00~)大阪YMCA
10/4	日	じゃがいも荷受 (8:00~)摂津峡公園
10/12	祝	チャリティラン (8:00~)鶴見緑地公園
10/14	水	例会(19:00~) 西武高槻多目的ホール
10/18	日	高槻市緑化フェア (10:00~)城跡公園
10/21	水	役員会(19:00~) 豊都ビル3F
10/25	日	高槻Y チャリティイベント (10:00~)摂津峡

「姦淫するな、殺すな、盗むな、むさぼるな」、そのほかどんな掟があっても、「隣人を自分のように愛しなさい」という言葉に要約されます。 ローマの信徒への手紙13章9節

【選者のことば】 私たちの生活は様々なルール、法律、憲法を順守することで守られている。

人間が作ったこのルールを変える時、色々な価値観、考え方により問題が生じる。人を愛する者は律法を全うするのである、愛は律法を完成するものであると聖書には記されている。全人類が愛を持って互いに仕え合うことができれば、何もかもうまく収まるはずなのに…。それができないのが人間で、またそれができない人間を愛してくださっているのも神様で…。神様の愛に感謝しつつ、とりあえず自分なりに愛を実践してみよう。

今月の聖句

10月例会

ことし日本の夏は暑かったですか?!

「二人で歩いた北極圏・王様の散歩道」

講師：井之上 温代様 (滋賀蒲生野クラブ)

とき：10月14日(水) 19:00~21:00 ところ：西武SC多目的ホール



講師の井之上温代様ご夫妻は、昨年スウェーデンの最北部「クングスレーン(王様の散歩道)」と言われるトレッキングコース110kmを2週間かけて踏破。今年は少し南下して「パジェラングラーデン」というコース150kmを3週間かけて挑戦されました。毎日20kgを超えるバックパックを背に、雪を見ながらのトレッキング。夜は、カイロが必需品。北極圏特有の白夜の中で、月も星も見ることでもできず超不便な自然体の生活を体験されました。しかし、日本では想像できない壮大な自然、電気などの現代文明に侵されていない生活など、ゆっくりとした時間を過ごされたお話を、スライドを見ながらお聞きします。(本講師紹介文：森本メン担当)

9月例会	在籍 18名	メネット 0名	9月 度	ニコニコ	ファンド	BF
	広義・功労 2名	コメント 0名		18,601円	4,400円	切手0pt 現金0pt
出席 13名	ビジター 1名	累計	37,101円	31,100円	0pt	
メイクアップ 0名	ゲスト 1名					
出席率 81.3%						

お 願 い

10月4日じゃがいも荷受  
・力仕事できる若者の応援を求めます  
・当日、代金をご持参下さい。



第19回中西部会が9月19日(土)、ホテルグランヴィア大阪で開催されました。開会の1時間近く前に会場に着きましたが、部会に先立って開かれているメネットアワーには間に合いませんでした。部会は1時に開会し、第一部の式典は、奥田時夫中西部長の開会点鐘に始まり、ワイズソング、各クラブ会長によるバナーセレモニー、部長挨拶、来賓挨拶、事業主任挨拶と続きました。YMCAの歌の後、閉会点鐘がありましたが、部会は第二部、第三部と続くので、少し違和感がありました。

第二部はイブネット・ジャパンの本田孝代表理事の「自然と地球の素晴らしさをいつまでも」と題する講演を聞きました。森林伐採や地球温暖化による気候変動など、いったん破壊されると取り戻すために大変長い時間が必要であることを学びました。環境問題に取り組み、「ワイズの森づくり」を展開しようとしている奥田部長の思いが強く反映された内容でした。

第三部・懇親会では、おいしい食事をいただきながら、部やクラブを超えて活発な交流が行われました。歓談の間に、国際大会、西日本区大会、周年記念祝会などのアピールが思い思いの趣向で行われ、盛会のうちに4時前に終了しました。

130余名の参加者のうち、中西部からの参加者は100名弱でした。中部、びわこ部、京都部、阪和部、六甲部、瀬戸山陰部からの参加者が40名弱でした。また、来賓として、区理事をはじめ、事業主任や各部部长など、多くの役員が出席されました。私は、5日に六甲部会、12日に阪和部会に参加しましたが、それぞれに特色がありました。今後とも、事情の許す限り多くの部会に参加して、高槻が担当する来年の中西部会の参考にしたいと思っています。

参加者：伊藤藤(正)、大谷、金田、川岸、栗田、河戸、長野、西野、森本、和田、伊藤(正)メネット、金田メネット、森本メネット(以上、13名)

※( )内はホストクラブ

六甲部部会 9月5日(土)開催(神戸)

於：神戸 ホテル北野プラザ六甲荘

参加者：西野メン

阪和部部会 9月12日(土)開催(奈良)

於：奈良 奈良商工会議所ホール

参加者：西野、川岸、和田の諸メン

中部部会 9月26日(土)開催(名古屋グランパス)

於：名古屋 名古屋市公館

参加者：西野、森本の両メン

## ザ投稿

遺骨奉還法要に参列して 和田早苗

過日、大阪の津村別院(北御堂)で“70年ぶりの里帰り ご遺骨を韓国のご遺族に届けよう 遺骨奉還～関西法要～”があり、参列しました。日本でも南方その他で戦死された方々の「遺骨収集の旅」がよく計画されますが、遺骨を見てやっと納得できるという心理は経験者でないとうわらないと思います。遺骨を日本から故国、韓国へという「奉還」は初めての試みだとのことでした。

1934年から1945年までにおよそ14万5,000名に及ぶ韓国人、中国人、それに日本人が強制労働に徴用されましたが、今回のご遺骨は、北海道(宗谷支庁オホーツク沿岸地方)で戦時下、飛行場建設(4,000人)、ダム建設工事(3,000人)に強制徴用された人の中の一部のもの。どんな雇用会社で働いていたかは記録が残っていて、会社が死亡した人の遺骨をまとめて札幌の西本願寺系のお寺に預けてあったことが判明。もっと詳しくと、日韓協力のもと、アイヌの人達、僧侶、市民団体、学生等で調査が始まり、発掘、そしてそのご遺族探しまでを行い、百何十人のうち34人分が判明したのです。ここまで18年の歳月がかかり、何百人もの人々の協力で今回の「奉還」が実現したのです。

「奉還」の旅は空路ではなく、故人たちが辿った陸路で、北海道からずっと本州を下り下関から釜山へ、そしてソウルにと各地本願寺派のお寺で法要をしながらの長旅です。その旅路の途中、大阪、津村別院で私達は参列できたのです。法要も日本の僧侶、韓国寺院の僧侶、キリスト教会牧師、韓国圓佛教僧侶など、宗派を超えた祈りの時となりました。韓国ではソウルのカトリック大聖堂に安置され、ミサが行われた様子が報道されていました。

戦後70年、白布で覆われたお遺骨を前にして、平和への切なる願いを新たにしたい夕べでした。

## 2015年9月役員会報告

日時：2015年9月16日(水) 19:00~21:00

場所：豊都ビル3階 三島警備保障事務所

出席：栗田会長を含め10名

議事録作成：書記(本報告作成：伊藤(正))

### 【報告事項】

1. 9月例会(9/9開催)  
クラブ内メンバー4名によるスピーチ  
出席：15名 ※詳細 第4面記事参照
2. 高槻市主催「緑化フェア」(10/18)準備実行委員会が9月10日にあり栗田会長出席、出店協力要請される。(※協議事項6.)
3. 中西部部会(9/19)関連…※第2面記事参照
4. 10月4日(日) 8:00AM十勝じゃがいも到着約600箱申込済
5. 10月12日(祝日) YMCAチャリティラン(鶴見緑地)開催への参加協力要請。  
大会後、高槻Yのリーダー達とBBQ会あり。

### 【協議・確認事項】

1. 9月23日(祝) 高槻YMCA夏の感謝会  
於：高槻YMCA1Fスタジオ  
当日、高槻まつり協力金 90,000円、感謝会協力金 20,000円、YMCAチャリティラン協力金 50,000円、当日の飲み物他を贈呈…承認
2. 10月例会…10月14日(水) 19:00~21:00  
講師 滋賀蒲生野クラブ・井之上温代メン  
演題「北欧山歩き」…決定
3. 仮称「高槻ワイズカップ」協力の件  
12月27日(日) 開催のYMCA主催のサッカー大会協力の要請に対して了承
4. 将来のDBC候補 千葉ワイズメンズクラブ・宇都宮東ワイズメンズクラブの両会長に栗田会長から台風被害に対しお見舞いメールを送った。
5. 11月例会 11月11日(水)  
クラブ内メンバーによるスピーチ  
担当予定…大谷、金田、河戸、長野の諸メン
6. 10月18日(日) 高槻市主催「緑化フェア」への参加協力を以下の内容で行う。…了承  
・大阪成蹊短大による体年齢測定 協力  
・わがクラブからは うどん販売 ポン菓子販売
7. 12月家族クリスマス例会(日程注意)  
12月12日(土) 西武SC多目的ホール…決定
8. 中西部EMCシンポ 10月3日(土) 大阪Y  
出席予定：萩原副会長、西野、川岸、和田
9. 高槻YMCAチャリティイベント「うどんを作ってみよう！」10月25日(日)開催 以上

## 千葉、宇都宮東の両クラブからの礼状

過日の台風18号の影響により河川氾濫等で大変な被害が心配された両クラブに対し、栗田会長からお見舞いのメールを差し上げておりました。

それに対し去る9月10日、千葉クラブ青木清子会長、宇都宮東クラブ鈴木伊知郎会長からお礼のメールが届きました。結論的には、幸い大きな被害はなく、皆様ご無事とのことでした。ご心配いただいた高槻クラブの皆様にくれぐれもよろしくとのことです。被害に遭われた東日本の皆様に、あらためて心からお見舞い申し上げます。

## 高槻・茨木YMCA 夏期「会員の集い・感謝会」開かれる



【写真】協力金の贈呈

9月23日(祝)夕刻、高槻YMCA1階スタジオで恒例の「会員の集い・感謝会」が開催されました。若いリーダーやスタッフたちと親しく交流する貴重な機会となるこの会合に、高槻、茨木両クラブのメンバーも多数参加、楽しい時を過ごしました。

第1部の礼拝に続く第2部キャンプ報告(6種)では従来とは一味ちがった工夫がされていました。例えば、そのキャンプ中のハプニングを寸劇風に再現するとか、キャンプ報告ごとに「あいくるしいで賞」とか「あたたかかいで賞」など聞き手の評価を投票で問う、などです。ちなみに、優勝旗などを獲得してきた「バスケットキャンプ」には「かがやかしいで賞」の評価が最多数でした。

第3部の懇親会に入り先ずワイズメンズクラブから高槻YMCAに対し感謝会協力金、チャリティラン協力金、高槻まつり協力金などが萩原副会長の手で贈呈されました。(茨木クラブは蒲田会長から)

その後、テーブルごとになっぶり用意された料理に舌鼓をうちながら談笑。懐かしいキャンプソングをゲーム形式で歌い合い、時の経つのを忘れました。わがクラブからは金田、川岸、河戸、西野、萩原、森本、和田の諸メンが出席しました。(川岸記)



台風一過、9月9日の重陽の節句の9月例会でした。「定刻開始、定刻終了」司会の金田メンの合図でスタートしました。

会長の挨拶の中で今までになかったクラブメンバーのスピーチを聞く会を持ち、卓話を通してその人を知り、絆を強めることや、自分をアピールすることを目標として実施しますと会長の熱い思いが溢れていました。

先ず伊藤俊彦メン：仕事、仕事で明け暮れの現役から離れて2年、楽しい時が沢山持てると夢見ていたが、いざとなると色々することがあって思い通りに行かない、しかし、私は私らしく感動的な生き方をしたいと力強くアピールされた。

続いて、伊藤正尚メン：「ワイズと私」をテーマにして、わが子がYMCAのプログラムに参加し、保護者としてかわり、やがて自らも成人のクラブに参加した。活動の中でワイズへの誘いを受け、元理事の大野嘉宏氏の「やりましょう」の一声で入会し、日本区大会のホストとして参画、また国際交流のホストファミリーなどの活動をした。しかし職業的に時間が無かったが、今や少し時間の余裕もでき

たので会長時の標語のように「今できることをやりましょう」を指針として活動することが今自分にできることだ、と思いを語られた。

3番バッターは川岸清メン：戦後70年、自分の70年前の少年時代を振り返ってのスピーチ。国民学校入学時、体が弱かった為にイジメに遭い不登校気味になったこと、戦争が激しくなり家族で疎開をした時、疎開先の人の温かさに癒された経験、またB29の富山の空襲を目の当たりにしたこと、戦後、進駐軍との出会い、友達数人と子供の貸本屋を開店し収益金を養老院に寄付して新聞に載ったこと、戦後の教育者の忘れられない不当な体罰の思い出など。様々な経験をしたが、恩師・友人など色々な人と出会い今あることを感謝している、と話を閉じられた。とりは栗田達夫会長：地域への奉仕として交通安全の啓発活動に力を入れている、昨今は自転車による事故が多く特に高齢者の被害者・加害者が多くなっている、自転車事故による金銭補償も高額になっているので十分注意をするようにと注意を喚起され他人事でないですよ、と訴えられた。

今例会からニコニコカードの導入、オークションの随時実施、チャリティーランの支援のアピール、今井利子メンから隠れキリシタン研究会のアピール、イキイキエージングセンターへチャリランのチーム参加費の支援金贈与がなされた。

例会出席は、メン13名、ビジター1名、ゲスト1名 合計15名でした。

### 次回メンバースピーチ

11月例会(11月11日) お楽しみに!

### 10月例会プログラム

2015年10月14日(水) 19:00~21:00 西武高槻 多目的ホール 司会 伊藤 正尚

- |                         |       |                  |     |
|-------------------------|-------|------------------|-----|
| 1. 開会点鐘                 | 会 長   | 10. 誕生日・結婚記念日お祝い | 会 長 |
| 2. ワイズソング               | 一 同   | 11. YMCAの歌       | 一 同 |
| 3. 会長挨拶                 | 会 長   | 12. 閉会挨拶と点鐘      | 会 長 |
| 4. ゲスト紹介                | 副 会 長 |                  |     |
| 5. 聖句朗読・食前感謝            | 長野 靖子 |                  |     |
| 6. 晩餐・歓談                | 一 同   |                  |     |
| 7. ニコニコアワー              | ドライバー |                  |     |
| 8. 講演「二人で歩いた北極圏・王様の散歩道」 |       |                  |     |
| 井之上 温代氏(滋賀蒲生野クラブ)       |       |                  |     |
| 9. インフォメーション            | 書 記 他 |                  |     |

☆今月の例会当番は、伊藤(正)、大谷、川岸、中浜、萩原、浜脇の諸君です。

#### お誕生日おめでとう

和田 早苗 さん 6日

#### 結婚記念日おめでとう

山崎 勝・真由美 ご夫妻 5日  
 萩原 義明・博子 ご夫妻 18日  
 橋本 啓・かおり ご夫妻 30日